

# 少子高齢化社会を明 るくするICT技術

高岡工芸高校 電気工学部

2年 川辺 夕陽 齊藤 寛大

# 遠隔操作可能な人型ロボットの製作

- ヘルメット型の装置で脳波を読み取り、その脳波からロボットを自分の体のように動かすことができる
- 本人に代わり、体に負荷のかかる作業を行える
- 各種センサーによる、疑似的に五感を感じることもできる

# 利点

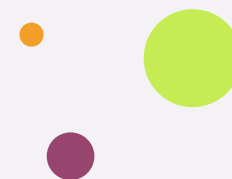
- 体の衰えによりできなくなる作業を、ロボットが代わりに行ってくれる
- スーパーなどで物を買うときに、触覚や嗅覚を通してより良い物を選べる
- 旅行など様々な体験、余暇を楽しむことができる

# 欠点

- 一般家庭への普及が難しい
- ロボットを日常的に使用することによって、本人が人間的生活を送れなくなる可能性がある

# ドローンの新しい活用

- ①PCやスマホから商品を注文すると、ドローンが商品を配達してくれる。
- ②重量物をドローン化して、押すだけで運ぶことができる。



## ①の利点

- GPSやさまざまな解析アプリケーションに対応しているので、自動的に目的地まで配達ができる。
- 配達元から近い場所なら、人を使わずに配達ができる。

## 欠点

- ドローン同士の衝突、建築物などへの衝突事故、人体への接触事故の可能性がある。

## ②の説明

- ・冷蔵庫やロッカーなど重量物の上部の面にいくつかドローンの羽を取り付け、宙に浮かせ押すだけで運ぶことができる。

## 利点

- ・少人数や体の衰えで持てないような重い物を、大きな力を使うことなく押すだけで運ぶことができる。
- ・台車とは違い上下方向にも運ぶことができる。

## 欠点

- ・プロペラが場所をとるため、狭い場所は通りづらい。

# まとめ

- 少子高齢化を問題視するのではなく、それを受け入れたうえで、豊かな生活を送れる技術の普及が必要であり生活の質が上がり、年齢や性別に関係なく活動しやすい環境になると考えられる。



# 参考にしたサイト

- [少子高齢化の問題点8選！社会への影響と対策もわかりやすく解説！ - シニアライフ - お墓・霊園比較ナビ | 今知りたいライフエンディングのこと \(minnshu.com\)](#)
- [35の活用事例でみる『ドローン』の未来と可能性について【2021年版】 | ドローンウォーカー \(drone-walker.com\)](#)
- [【2020最新版】ドローンサービスのメリットとデメリットを徹底解説！初心者必見！ | DRONEOWNER \(droneowners.jp\)](#)
- [のストックフォト - iStock \(istockphoto.com\)](#)